^モグロビン[便]										
						担当部署 一 一 一 一 一般				
F-Hb										
検査	をオーダー									
患者同意に関する要求事項			特記事項なし							
オーダリング手順 1 2		1	電子カルテ→指示①→検査→*5.尿・便・その他→							
		電子カルテ→指示①→検査→*11.外来持ち帰り検査→								
3 4 5										
検査	に影響する臨床	情報	痔などの一時的な出血で陽性となる。							
			上部消化管出血は検出されにくい。(ヘモグロビンが変性するため)							
検査	受付時間									
			8:15~16:00							
検体採取・搬送・保存										
患者	の事前準備事項	į	便を専用容器に採取する(ブラシが埋まる程度の量)							
検体	採取の特別なタ	イミング	特記事項なし							
検体の種類 採り			取管名	内容物	採取量	単位				
1	便	17便へ	モ	検体抽出液		μL				
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
検体	般送条件		室温							
検体	受入不可基準		1) 採取容器違いの検体							
			2) バーコードラベルの貼られていない検体							
			3) 室温で3日以上、冷蔵で1週間以上保存した検体							
			4) 採便量過多、過少							
保管	検体の保存期間		保存不可							
検査結果・報告										
検査	 室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部							
	NAME OF TAXABLE TO A TO									

測定時間			外来診察前 60 分							
生物学的基準範囲			60ng/mL 未満							
			(消化器内科からの要望により決定した。)							
臨床判断値			該当なし							
基準値						単位	ng/mL			
共通低値	共通高値	•	男性低値	男性高値	女	、性低値	女性高値			
0	60		設定なし	設定なし	設定なし		設定なし			
パニック値	高値 該当なし									
低値			該当なし							
生理的変動要因		月経血の混入								
臨床的意義		消化管の潰瘍、腫瘍、炎症、感染症等による出血を確認する上で極めて重要で								
			ある.							
			「EX 共通 CL1141 臨床検査法提要改訂第 35 版」							

2/2一般 23